

編集 後記

編集顧問 町田 豊平
編集委員 郡 健二郎

小川 秋實 秋元 成太 村井 勝
藤岡 知昭 大家 基嗣

2006年8月、東京大学医科学研究所・ヒトゲノム解析センターの中村祐輔教授と、共同研究を実践している研究者により、癌ペプチドワクチンの臨床研究のネットワーク組織・Cancer Peptide Vaccine Translational Networkを設立しました。この頭文字を組み合わせて【慈悲、思いやり】という意味のCAPTIVATION Network (CN)と呼ぶこととし、患者さんに「希望の光の提供」という熱意をこめました。本年11月までに4回の進捗報告会が開催されており、当初は消化器癌、肺癌、泌尿器癌が対象でしたが、現在では婦人科癌や眼科領域の疾患へと研究は広まっており、成果の集積を実感しています。2007年以降、私どもは膀胱癌、腎癌および前立腺癌に対するペプチドワクチン療法の臨床研究を開始しています。

今月号の編集後記は、CNの臨床研究の進行に重大な障害となりうる突然の事態とその対応を紹介させていただきます。すなわち、10月15日の朝日新聞朝刊1面に「患者が出血」伝えず 臨床試験中のがん治療ワクチン東大医科研、提供先に、社会面に「関連病院「なぜ知らせぬ」」「ワクチン臨床試験協力の病院、困惑」と題する記事で、東大医科研附属病院の進行性膵臓癌に対するペプチドワクチンの臨床研究において、発生した消化管出血を有害事象として他施設に知らせなかったことを反倫理的行為として攻撃の矛先を中村祐輔教授に向けたものでした。しかし、この記事では、取り上げた臨床研究と中村教授との関係に誤認

があり、CNを指していると思われる関係者取材の事実・内容に関しても疑問がありました。翌朝同紙の社説で、『研究者の良心が問われる』との見出しで、ナチス・ドイツの人体実験まで引用し、読者に悪印象を植え付ける形で癌ワクチンの臨床研究を批判する記事が掲載されました。新たな癌治療の開発を目指して真摯にワクチン療法の研究を進めているCNとしましては、見過ごすことのできない事態です。第48回日本癌治療学会総会の最終日である10月29日、CNの会員76名の連名で朝日新聞社に対し抗議文を送りました。11月10日、同紙は『臨床試験を考える』という福島雅典先生のインタビュー記事で、CNの抗議を「臨床研究の制度の問題」にすり替えようとしているように思えましたので、11月12日に再度CN関係者150名以上の賛同を得て抗議しました。12月7日の朝刊にこの抗議に対する回答文が要点をばかした形で掲載され、さらに、CNあてに逆抗議文が送付されました。一方、12月8日に中村祐輔教授らは朝日新聞社らを相手に名誉毀損で東京地裁に提訴するに至り、今後、事実関係や記事の背景に関して司法の場で明確になるものと思います。私どもCNの行為は、患者さんに「希望の光の提供」ができる可能性のある癌ワクチン療法の研究・開発を停滞させないという強い義憤によるものでした。

(藤岡知昭)

臨床泌尿器科 (第65巻 第1号) (通巻772号)
2011年1月20日発行 (毎月1回20日発行)

定価 2,835 円 (本体 2,700 円+税 5%)

2011 年年間購読料			
冊子のみ	41,360 円	冊子+電子版	53,800 円
電子版/個人	41,360 円	電子版/共有	47,570 円
増刊号を含む 13 冊, 税込, 送料小社負担			

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5709
(担当: 登・安部)
販売部直通 (03) 3817-5659・5660
ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: rinpi@igaku-shoin.co.jp
振替口座 東京 00170-9-96693 番
印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005
広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2011, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 医学書院ホームページ (インターネット) は Web <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- ・ 「臨床泌尿器科」のページは <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinpi/> です。
- ・ **JCOPY** <創出版者著作権管理機構 委託出版物>
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(創出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。